

TOTO

ウォシュレット® ネオレストハイブリッド（便器部）

B/BH

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

安全に関するご注意（安全のために必ずお守りください）

施工の前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への
危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	---	---------------------

注意



陶器に衝撃を与えない

陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。

給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない

給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらし、財産損害発生のおそれがあります。

止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない

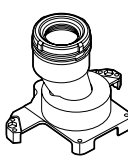
水が噴き出します。



設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する

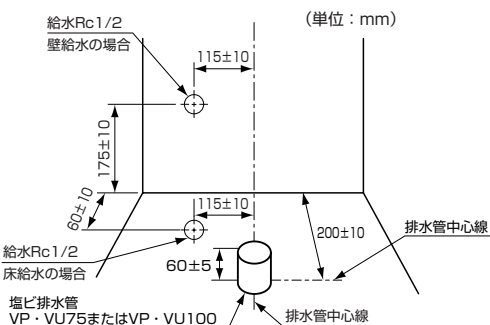
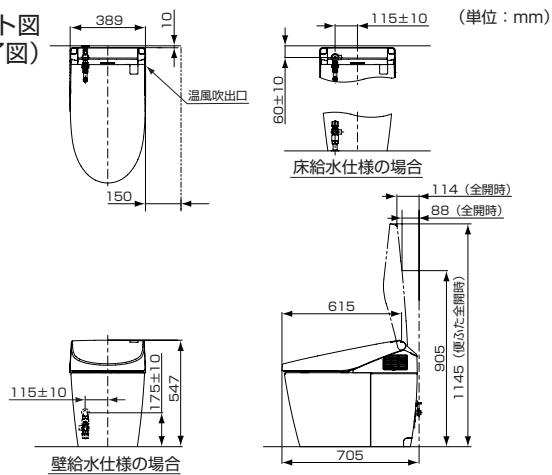
同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

便器本体	排水ソケット	固定片
		 固定片 (1個)
すっきりパネル	排水ソケット (1個)	 接着ブロック (1個)
すっきりパネル(左) すっきりパネル(右) (1個) (1個)		 木ねじ (φ6×40:2本)
給水金具	固定金具類	その他
 止水栓 (1個)	 六角ボルト (2本)	 本紙 施工説明書 (1枚)
 分岐金具 (1個)	 止め金具 (2個)	 開閉工具 (1個) ※すっきりパネル裏側に 貼り付けてあります。
 パッキン (1個)	 ナット (2個)	 位置決めシート (1枚)
 エルボ (1個)	 座金 (2個)	 水受けトレイ (寒冷地のみ:1個) ※お客様に選んでください。
 ストレート管 (1個)	 木ねじ(排水ソケット用) (φ6×60:6本)	
 ふざぎシート (1枚)		

取り付け前のご注意

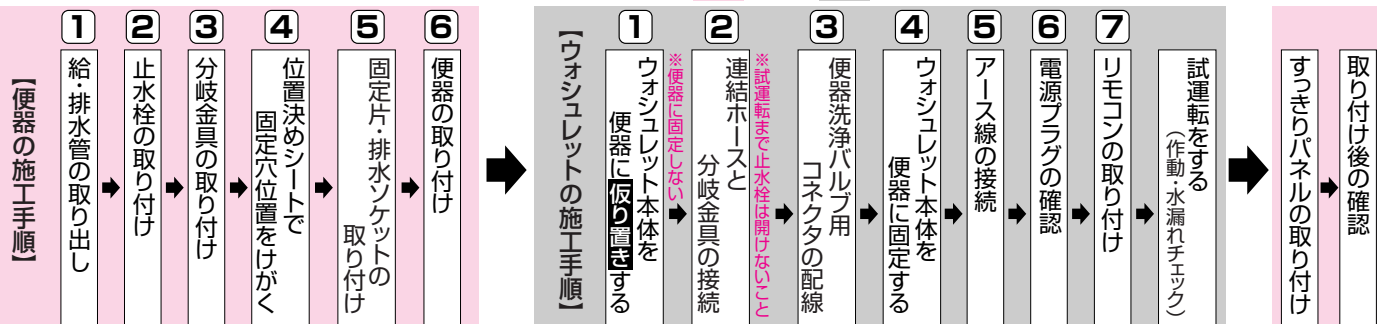
- 取り付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。
- 室内暖房付きの場合は温風吹き出し口から150mm以上の空間を確保してください。（壁が変色する原因となります）
- 窓枠、棚、収納キャビネットなどと便ふたの干渉にご注意ください。便ふたが当たって開ききらないことがあります。（棚、収納キャビネットは下端 FL+1400mm以上を目安としてください）
- 商品への通電および通水は取り付け作業をすべて終わってから行ってください。
- 連結ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
- 電源は交流100V（50/60Hz）、定格消費電力はAH1:1284W、AH2・AH3:1379W（ヒータ付便器の場合はAH1:1324W、AH2・AH3:1419W）です。
- 電源コードの長さは約1mです。
コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 給水圧力は0.05MPa（流動10L/min）～0.75MPa（静水圧）です。この圧力範囲でご使用ください。
- 施工前に給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置であることを確認してください。
- 排水管が床面と同一でカットされている場合は、60mm立ち上げソケット（品番：HH01001R）をご購入ください。

商品セット図
(施工完了図)

※寒冷地（水抜き方式）の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。
水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。

施工手順

この施工手順に従って便器・ウォシュレットを正しく取り付けてください。（ は本紙、 はウォシュレットの施工説明書を参照ください）



各部のなまえと施工のポイント

ポイント⑤

すっきりパネルの取り付けは
ウォシュレット本体を取り付
けたあとに行うこと！

面ファスナー

すっきりパネル(左)

すっきりパネル(右)

便器

センターラベル

六角ボルト

木ねじ(φ6×60)

止め金具

排水ソケット

接着ブロック

木ねじ(φ6×40)

固定片

止水栓(床給水)

給水フィルター

分岐金具

ポイント①

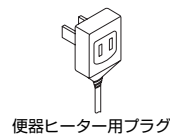
必ず60±5mmで切断すること！(➡①)

ポイント③

- ・排水ソケットの取付方向を間違えないこと！
ラベルのある方が便器前面側となります
- ・接着剤塗布位置を間違えないこと！
排水ソケットは内周、排水管は外周です
- ・排水ソケットと排水管は両方に接着剤を塗布
すること！(➡⑤)

ポイント②

位置決めシートで固定片の位置を
きちんと出すこと！(➡④)



便器ヒーター用プラグ

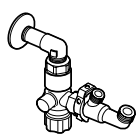


水受けトレイ

※お客様に渡してください。

<ヒーター付便器の場合>

壁給水の場合



ポイント④

便器を取り付ける際は、分岐
金具を外向きに回転させてお
くこと！(➡⑥)

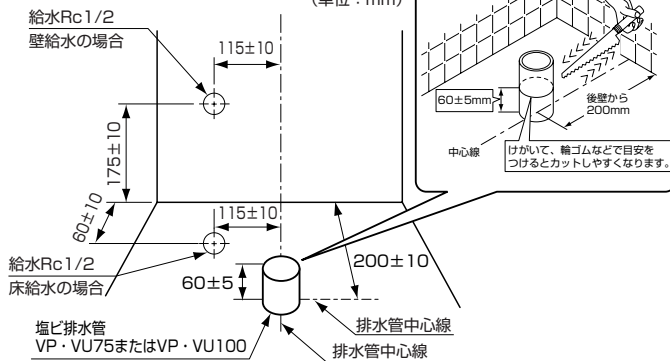
外側に回転させないと、便器
本体取り付け時に、便器本体
または分岐金具が破損するお
それがあります。

取付方法

① 給・排水管の取り出し

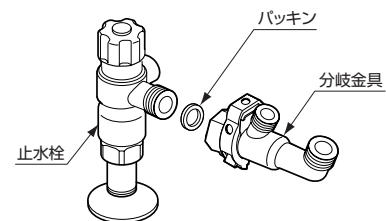
給・排水管を所定の位置に取り出す。

(単位：mm)



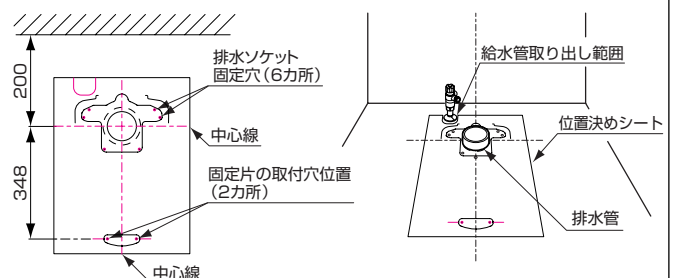
③ 分岐金具の取り付け

止水栓にパッキンと分岐金具を取り付ける。



④ 位置決めシートで固定穴位置をけがく

- ①位置決めシートを排水管の中心線に合わせ床面に置く。
- ②給水管取り出し範囲に止水栓があることを確認する。
※給水位置が適切でないと、止水栓が商品に干渉することがありますので、
ご注意ください。
- ③排水ソケットおよび固定片の取付穴位置をけがく。
- ④下穴をあける。



② 止水栓の取り付け

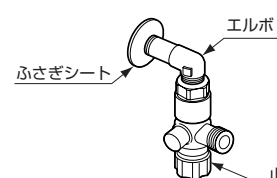
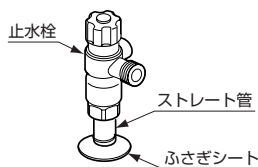
止水栓を所定の位置に取り付ける。

<床給水の場合>

ストレート管を使用すること。

<壁給水の場合>

エルボを使用すること。



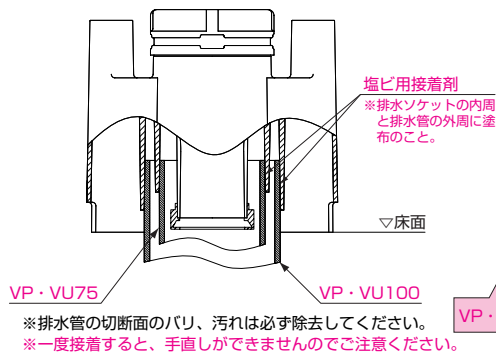
※寒冷地(水抜き方式)の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。
水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。
※ねじ部にはシールテープを巻いて取り付けてください。

5 固定片・排水ソケットの取り付け

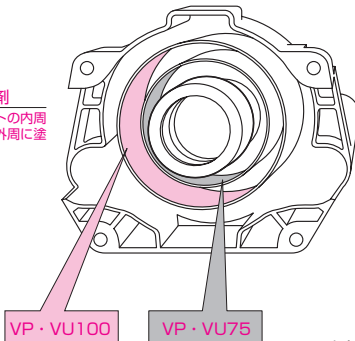
- ①排水ソケットの前後を確認する。
ラベルが貼られているほうが前になります。
- ②排水ソケットと排水管の接着部に塩ビ用接着剤を塗り、排水ソケット下面が床面につくまで、排水ソケットを押し込む。
- ③排水ソケット後固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通して、木ねじで床に固定する。
- ④排水ソケット前側を、木ねじで床に固定する。
- ⑤固定片を中心線に合わせて、木ねじで床に固定する。
- ⑥固定片の凹部に接着ブロックをセットする。

接着剤塗布位置

<ソケットの代表例>



<ソケットの代表例>



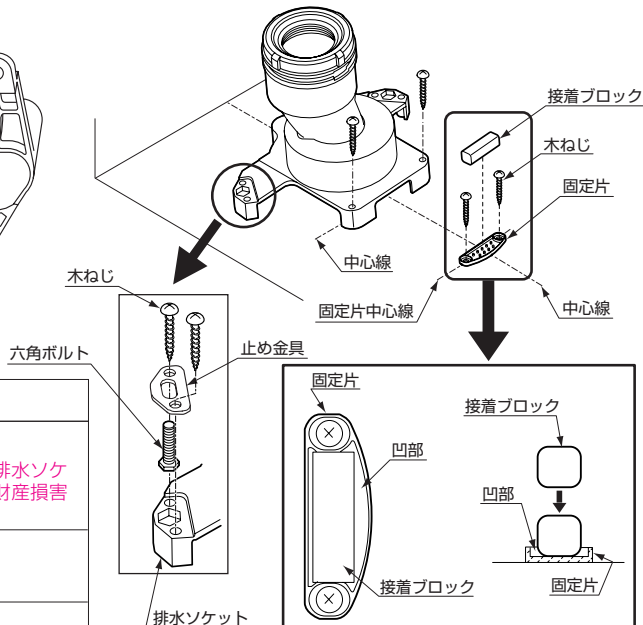
注意



排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実に
はめ込む
確実にはめ込まれていないと、便器がガタつくおそれがあります。



気温が下がると接着ブロックが固くなることがあるので、
このときは、20～30℃のぬるま湯の中に、包装袋ごと
入れて柔らかくして使用する



注意



接着剤塗布位置を確認する

排水管の種類によって異なりますのでご注意ください。また接着剤塗布面は、排水ソケット内周、排水管外周となります。間違えますと水漏れし、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、臭気漏れの原因となります。



接着剤は必ず、排水ソケットと排水管の両方に塗布する

片側のみ塗布した場合、臭気漏れ・水漏れのおそれがあります。



排水ソケットは下面が床面にあたるまで押し込む

押し込まない場合、排水ソケットの固定時に破損するおそれがあります。

6 便器の取り付け

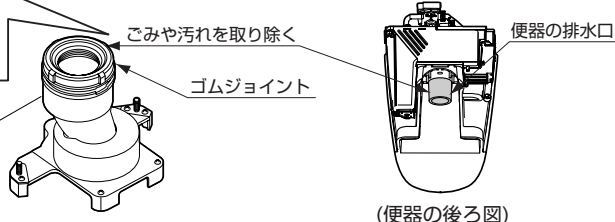


ワンポイント

排水ソケットに便器本体を取り付ける場合は、
目安として壁から10～15mmを目指して
真上から取り付けるとスムーズに入ります。
※壁に傷がつかないように注意してください。

手順2

便器排水口および排水ソケット
の接続部周辺のごみや汚れ
を取り除き排水口を排水ソ
ケットに差し込む。



手順4

便器側の取付穴（2カ所）を座金、
ナットで固定する。

注意4

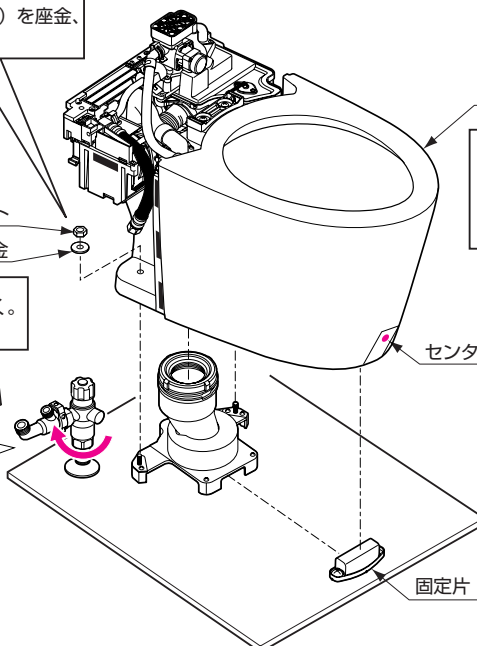
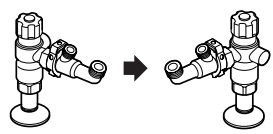
ナットを確実に締めること！
ナットを締めすぎて便器を割ら
ないように注意してください。

手順1

分岐金具を外向きに回転させておく。
（便器に干渉しないように）

注意1

便器を取り付ける際は、分岐金具を
外向きに回転させておくこと！
外側に回転させないと、便器本体取り付け
時に、便器本体または分岐金具が破損
するおそれがあります。



手順3

センターラベルを基準に便器の位置を
微調整し、センターラベルをはがした
あとに、便器が床につくまで、しっ
かり便器を押さえる。

注意2

センターラベルを基準に便器の位置
を微調整すること
位置合わせ後、センターラベルを
はがすこと

注意3

便器が床につくまでしっかり便器を
押さえること



※壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合には、幅木をカットしてください。

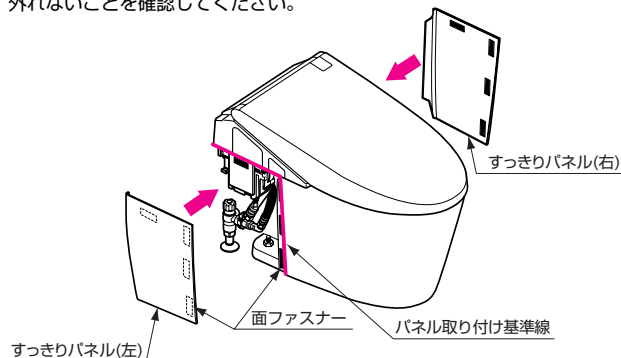
ウォシュレット本体の取り付け

ウォシュレット本体の取り付けはウォシュレット本体同梱の施工説明書に従って取り付けてください。

すっきりパネルの取り付け

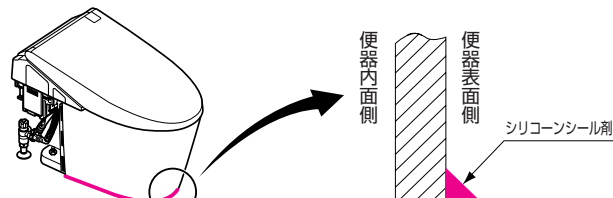
ウォシュレット本体の試運転確認後、すっきりパネルをパネル取り付け基準線（赤線）に合わせて取り付ける。

※このとき、面ファスナー部（4カ所）をしっかりと押さえてすっきりパネルが外れないことを確認してください。



お客様に快適に使っていただくためのポイント

便器下部と床のすき間に水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシーリング剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。



取り付け後の確認

1. 試運転（洗浄）後、便器ボウル内に配管の切粉など異物がないことを確認してください。
もらいさびなど異物付着の原因となるおそれがあります。
2. 陶器表面に傷などがないことを確認してください。
陶器表面に金属類（時計のバンド、ベルトのバックルなど）が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡がつくことがあります。
スジ状の跡がついた場合は、＃1200以上の耐水ペーパーや研磨剤入りの洗剤などで軽くこすって除去してください。